

平成 25 年度

坂井市教育委員会の事務の管理及び  
執行状況の点検・評価報告書

坂井市教育委員会

## — 目 次 —

I	はじめに	1
II	点検・評価について	2
III	平成25年度坂井市教育委員会の活動状況	
1	教育委員会の会議開催等の状況	3
2	教育委員の活動状況	5
3	委員会、審議会等の審議状況	16
4	教育委員会関係の許認可の状況	17
IV	平成25年度の教育委員会関係事業の取組実績	
	○ 教育総務課	18
	○ 教育施設整備課	22
	○ 学校教育課	24
	○ 生涯学習スポーツ課	39
	○ 文化課	54
	○ 市立図書館	60
V	有識者からの意見	62

## I はじめに

「地方教育行政の組織及び運営に関する法律」(以下、「地教行法」という。)の一部改正により、平成20年4月から、毎年、教育委員会はその権限に属する事務の管理及び執行の状況について点検・評価を行い、その結果に関する報告書を作成し、議会に提出するとともに、公表しなければならないこととされました。

### 【参考】

「地方教育行政の組織及び運営に関する法律」(抜粋)

(教育に関する事務の管理及び執行の状況の点検及び評価等)

第27条 教育委員会は、毎年、その権限に属する事務(前条第1項の規定により教育長に委任された事務その他教育長の権限に属する事務(同条第3項の規定により事務局職員等に委任された事務を含む。)を含む。)の管理及び執行の状況について点検及び評価を行い、その結果に関する報告書を作成し、これを議会に提出するとともに、公表しなければならない。

2 教育委員会は、前項の点検及び評価を行うに当たっては、教育に関し学識経験を有する者の知見の活用を図るものとする。

本報告書「平成25年度坂井市教育委員会の事務の管理及び執行状況の点検・評価報告書」(以下、「点検・評価報告書」という。)は、地教行法の規定に基づき、より効果的な教育行政の推進と市民の皆様に対する説明責任を果たすため、市教育委員会が平成25年度の主要施策の取組結果とともに、教育委員会の各種活動状況について点検・評価をまとめたものです。

### Ⅲ 平成25年度 坂井市教育委員会の活動状況

#### 1 教育委員会の会議開催等の状況

##### (1) 坂井市教育委員会委員(平成24年5月11日現在)

	氏名	職業
委員長	小寫 義昭	農業
委員(委員長職務代理者)	青柳 裕	農業
委員	竹田 裕喜子	寺院坊守(保護者委員)
委員	喜多 正之	農業
委員(教育長)	川元 利夫	

##### (2) 坂井市教育委員会委員(平成25年5月11日現在)

	氏名	職業
委員長	青柳 裕	農業
委員(委員長職務代理者)	喜多 正之	農業
委員	小寫 義昭	農業
委員	三宅 小百合	無職(保護者委員)
委員(教育長)	川元 利夫	

##### (3) 教育委員会会議の開催状況

- ・ 開催回数 13回
  - ・ 附議事項 39件
- 4月定例教育委員会〔平成25年4月23日(火)〕
- ・ 坂井市教育委員会行政組織規則の一部改正について
  - ・ 坂井市文化の森・YURI文化情報交流館条例施行規則の一部改正について
  - ・ 坂井市みくに文化未来館条例施行規則の一部改正について
  - ・ 就学指定校の変更許可について
- 5月臨時教育委員会〔平成25年5月13日(月)〕
- ・ 坂井市教育委員会委員長の選出について
  - ・ 坂井市教育委員会委員長職務代理者の選出について
  - ・ 坂井市教育委員会教育委員の席次の決定について

- 1月定例教育委員会〔平成26年1月28日(火)〕
  - 就学指定校の変更許可について
  
- 2月定例教育委員会〔平成26年2月20日(木)〕
  - 坂井市教育委員会表彰規則に基づく教育委員会表彰について
  - 坂井市給食費徴収規則の一部改正について
  - 坂井市公民館長の選任について
  - 坂井市立竹田小学校及び丸岡中学校竹田分校の廃止について
  - 坂井市立幼稚園の位置の変更、分園の設置及び廃止について
  - 就学指定校の変更許可について
  
- 3月定例教育委員会〔平成26年3月25日(火)〕
  - 坂井市竹田体育館等使用条例施行規則の制定について
  - 坂井市立小中学校通学区規則の一部改正について
  - 坂井市社会教育委員の会議規則の一部改正について
  - 坂井市青少年育成推進員設置要綱の一部改正について
  - 坂井市教育委員会学校教育課所管補助金等交付要綱の一部改正について
  - 坂井市教育委員会生涯学習スポーツ課所管補助金交付要綱の一部改正について
  - 坂井市奨学育英資金貸付の承認について
  - 就学指定校の変更許可について

## 2 教育委員の活動状況

時 期	委 員 名	活 動 内 容
平成25年4月1日	小寫、青柳、竹田、喜彗、川元	教職員着任式
	川元	教育委員会辞令交付式
4月2日	川元	坂井地区学校運営研究大会

時 期	委 員 名	活 動 内 容
5月16日	青柳、三宅、川元	指導主事学校訪問(春江中)
5月17日	三宅、川元	指導主事学校訪問(磯部小・幼)
5月18日	小鷲、川元	東十郷小運動会
	川元	坂井市成人大学開校式
5月19日	喜多、川元	鳴鹿地区体育祭
5月21日	青柳、喜多、小鷲、三宅、川元	坂井地区合同教育委員会総会
5月23日	青柳、小鷲、三宅、川元	指導主事学校訪問(鳴鹿小・幼)
	青柳、川元	青少年育成坂井市民会議総会
5月24日	青柳、喜多、三宅、川元	指導主事学校訪問(兵庫小)
5月25日	青柳、喜多、川元	平章小・高椋小・春江小運動会
5月26日	川元	三国東部地区体育祭
	喜多、川元	さかい民謡まつり
5月29日	青柳、喜多、三宅	指導主事学校訪問(三国西小・幼)
5月29日～31日	川元	全国都市教育長協議会総会
5月30日	三宅	女性教育委員の会総会・研修会
5月31日	青柳、小鷲、三宅	指導主事学校訪問(春江西小・幼)
6月1日	喜多、川元	明章小運動会
	川元	第19回日本少年野球越前東尋坊大会
6月2日	青柳、喜多、三宅、川元	第8回坂井市古城マラソン
6月4日	青柳、喜多、三宅、川元	指導主事学校訪問(木部小)
	川元	愛護センター補導員委嘱式
6月5日	青柳、川元	坂井市文化振興事業団理事会
6月6日	青柳、喜多、小鷲、三宅、川元	指導主事学校訪問(丸岡中)
6月7日	青柳、喜多、小鷲、三宅、川元	指導主事学校訪問(三国南小・幼)
	川元	議会本会議(6月定例会)
6月8日	川元	第2回福井オープンデイスカゴルフトーナメント
6月9日	川元	県民スポーツ祭バウトテニス交流大会
	川元	第2回坂井市郷土芸能祭
6月12日	三宅、川元	坂井市小学校音楽祭
6月13日	青柳、三宅、川元	指導主事学校訪問(高椋小・幼)
6月15日	川元	福井県幼・小・中 PTA 活動地区別研修会
	川元	丸岡地区フレンドリーコンサート(丸岡地区中高連携)
6月18日	青柳、喜多、小鷲、三宅、川元	指導主事学校訪問(雄島小・幼)

時 期	委 員 名	活 動 内 容
7月27日	川元	雄島公民館納涼祭
	川元	はるえイッチョライでんすけまつり
7月28日	川元	福井県青少年育成研究大会
	青柳、喜夢、小鷲、三宅、川元	英国派遣団第一次選考会
7月29日	川元	第1回指定管理者評価委員会
7月30日	川元	社会教育委員の会議
7月31日	川元	激励会（定時制通信制インターハイ）
8月2日	川元	第2回指定管理者評価委員会
8月3日	川元	三国町地区対抗小学生スポーツ大会
	川元	たかとりまつり
8月4日	川元	嶺北消防組合消防総合訓練
	川元	古城グリーンロードレース
	川元	さかい夏祭り
8月5日	川元	坂井・延岡ジョニア交流隊 出発式
	川元	第3回指定管理者評価委員会
8月7日	川元	坂井地区特別支援教育研修会
	青柳	坂井・延岡ジョニア交流隊 解散式
8月8日	川元	福井県小学校教育課程研究集会
8月14日	川元	全中体育大会激励会
8月17日	川元	春江町本堂観音堂 施食会
	川元	浜四郷地区サマーフェスタ
8月20日	川元	坂井市教務主任会 研修会
8月23日	川元	第2回坂井地区教育振興研究会
	川元	心の教育講演会
8月24日	青柳	くちなし忌・講演会
	川元	三国一の部ふれあい夕涼み会
8月25日	川元	英国派遣団第二次選考会
	川元	城のまちフェスティバル
8月27日	青柳、三宅	いじめ等問題行動をなくす福井県研修会
8月30日	川元	議会（全員協議会）
9月1日	川元	坂井市防災訓練
	青柳、三宅、川元	三國湊 帯のまち流し

時 期	委 員 名	活 動 内 容
10月6日	川元	三国町民体育祭
	川元	磯部公民館まつり
	青柳、川元	春江東部ふるさとまつり
	川元	さかいご当地グルメフェスタ
10月8日	青柳、喜多、小嶋、三宅、川元	指導主事学校訪問（坂井中）
10月9日	青柳、三宅、川元	指導主事学校訪問（明章小）
10月10日	青柳、喜多、小嶋、三宅、川元	指導主事学校訪問（春江中）
10月11日	青柳、三宅、川元	指導主事学校訪問（長畝小）
	川元	戦没者追悼式
10月12日	川元	有馬家系図贈呈式
	川元	延岡市交流使節団歓迎会
10月13日	川元	春江南部地区子どもものつどい
	川元	丸岡古城まつりセレモニー
10月15日	青柳	男女共同参画啓発図画・ポスター入賞作品表彰式
10月17日	青柳、喜多、小嶋、三宅、川元	指導主事学校訪問（三国中）
10月18日	川元	子育て講演会
10月20日	青柳、川元	鳴鹿公民館まつり
10月21日	川元	シプロ化成寄附金贈呈
10月22日	青柳、川元	坂井市民文化祭実行委員会
10月23日	川元	民音 学校コンサート（坂井中）
10月24日	青柳、小嶋、三宅、川元	指導主事学校訪問（大石小）
10月26日	川元	福岡県高等学校定時制通信制連合文化祭
	川元	丸岡ロータリークラブ講演会
	喜多、川元	坂井市民文化祭（丸岡会場）
10月27日	川元	三国新保区敬老会のつどい
	川元	加戸・公園台まつり
	川元	春江西部ふれあいまつり
10月28日	川元	坂井市文化振興事業団評議員会
10月29日	青柳、喜多、小嶋、三宅、川元	指導主事学校訪問（加戸小）
10月31日	青柳、三宅、川元	指導主事学校訪問（東十郷小）
11月1日	川元	関西フィルハーモニー管弦楽団公演 （鳴鹿小）
11月2日	青柳、喜多、小嶋、三宅、川元	坂井市民文化祭 開会式

時 期	委 員 名	活 動 内 容
12月6日	川元	まちづくり協議会との市政懇談会
12月7日	川元	浜四郷公民館のつどい・敬老会
	川元	春江中部ふれあいコンサート
12月8日	川元	ふるさとづくり大会
12月14日	川元	まるおか子供歌舞伎
12月15日	川元	坂井市女性の会つどい
	川元	子どもミュージカル
12月16日	川元	議会(総務教育常任委員会)
12月17日	川元	地域協議会との市政懇談会
12月19日	川元	議会本会議・全員協議会
12月20日	青柳、喜多、小嶋、三宅、川元	全国高校サッカー選手権大会出場激励会
12月24日	川元	パナソニック電工図書贈呈式
平成26年1月9日	川元	丸岡高校サッカー部全国大会報告
1月12日	青柳、喜多、三宅、川元	平成26年成人式
1月15日	川元	坂井自治区区長会
1月17日	川元	坂井地区教育振興会総会
1月19日	川元	坂井市小学生親善かるた大会
	青柳、川元	坂井市体育協会新春のつどい
1月20日	青柳、川元	坂井市民文化祭実行委員会
	川元	一筆啓上賞選考会
1月21日	青柳、喜多、三宅、川元	一筆啓上賞受賞者発表会
1月26日	川元	職員組合新春旗開き
1月28日	川元	公民館長会
1月30日～31日	川元	第6回B&G全国サミット
2月2日	川元	男女共同参画新春のつどい
	川元	坂井市日中友好協会春節祝賀会
2月4日	川元	坂井こども園プロポーザル審査会
2月5日	川元	議会(全員協議会)
2月6日	川元	三国地区区長会
2月7日	川元	県サッカー協会新年会
2月9日	川元	三国町小学生親善卓球大会
	川元	まち協活動報告会
	青柳、三宅	2013 ざぶん賞表彰式
2月11日	青柳、川元	坂井市民かるた競技大会
	川元	子どもミュージカルフェスタ

時 期	委 員 名	活 動 内 容
3月19日	川元	行政改革推進本部会議
3月20日	青柳、川元	坂井市文化振興事業団評議員会
	川元	坂井市文化未来会議
3月21日	川元	三国ひかり保育園卒園式
	川元	英国派遣団 帰国報告
3月23日	川元	FBC 抵抗性クロマツ植樹式
	川元	宿女性の会50周年記念式典
	川元	夢のまちさかい創造事業図画コンクール表彰式
	川元	ハッピーコンサート
3月24日	川元	臨時議会・議会運営協議会・全員協議会
3月26日	川元	英国派遣団引率者 帰国報告
	川元	防犯ブザー贈呈式
3月30日	川元	大関ミュージカル「尾白キツネ」
3月31日	川元	コミセン検討委員会中間報告会

※ 教育委員会会議は、前項に開催状況の記載があるため本表からは除いてあります。

### 3 委員会、審議会等の審議状況

名称	委員数	会議開催数	件名	種別	年月日
坂井市社会教育委員の会	15	3	<ul style="list-style-type: none"> <li>平成25年度社会教育関係事業の概要について</li> <li>放課後子どもプランについて</li> <li>合宿通学事業について</li> <li>公民館のコミュニティセンター化について</li> </ul>	協議	H25.7.30 H25.10.18 H26.3.27
坂井市文化財保護審議会	10	3	<ul style="list-style-type: none"> <li>文化財関係事業計画について</li> <li>文化財の説明看板の設置について</li> <li>文化財の指定について</li> <li>丸岡城跡の現地視察</li> </ul>	協議 視察	H25.5.16 H26.2.18 H26.2.26
坂井市図書館協議会	11	2	<ul style="list-style-type: none"> <li>図書館の概要について</li> <li>平成24年度事業報告</li> <li>平成25年度事業計画</li> <li>平成25年度坂井市立図書館利用状況について</li> <li>平成26年度坂井市立図書館当初予算について</li> </ul>	協議	H25.7.12 H26.2.20
坂井市スポーツ推進委員会	47	16	<ul style="list-style-type: none"> <li>平成25年度事業計画について</li> <li>スポーツ推進委員会及び各部会の運営について</li> <li>北陸地区スポーツ推進委員委員研修会について</li> <li>ウォーキング大会について</li> <li>スポレッシュ教室について</li> <li>マリン体操普及推進について</li> <li>ケーブルテレビによるスポーツ推進委員活動紹介について</li> <li>平成25年度事業活動について</li> <li>平成26年度事業計画について</li> </ul>	協議	H25.4.8 H25.4.12 H25.4.15 H25.5.13 H25.7.30 H25.9.3 H25.9.20 H25.10.18 H25.10.21 H25.10.30 H25.11.12 H26.1.14 H26.1.27 H26.3.22 H26.3.23 H26.3.26
坂井市心身障害児就学指導委員会	22	5	<ul style="list-style-type: none"> <li>心身障害児の把握について</li> <li>特別支援学校(級)入校(級)該当児童生徒の総合的検査および調査について</li> <li>特別支援学校(級)入校(級)の該当児童生徒判断および就学指導について</li> </ul>	審議	H25. 6.6 H25. 7.4 H25. 8.8 H25.11.7 H26. 1.30
坂井市青少年愛護センター運営委員会	20	2	<ul style="list-style-type: none"> <li>平成25年度青少年愛護センター事業について</li> <li>青少年の動向について</li> <li>青少年愛護センターの補導活動について</li> <li>青少年愛護センターの相談状況について</li> </ul>	協議	H25.6.25 H26.3.4
坂井市文化未来会議	12	2	<ul style="list-style-type: none"> <li>坂井市内のイベント、各町の文化状況について</li> <li>坂井市の文化の方向性について</li> <li>(10月25日視察研修 台風のため中止)</li> </ul>	協議	H25.7.2 H26.3.20

平成25年度

事業別施策の成果報告書

坂井市教育委員会

予算款	10 教育費	項 01 教育総務費	目 01 教育委員会費
大事業	001	教育委員会運営事業	決算書 P. 179
中事業	01	教育委員会運営事業	所管 部局 教育委員会事務局 教育総務課
予 算 額		決 算 額	不 用 額
前年度	2,812 千円	2,787 千円	25 千円
主な 特定 財源	2,978 千円	2,946 千円	32 千円
			千円 千円 千円
【事業の目的】 生涯学習、教育、文化、スポーツの振興など幅広い分野にわたる、教育行政を一体的に推進し、創造的で人間性豊かな人材の育成を図る。また、学校教育、社会教育・体育及び芸術分野での優秀な成績、青少年活動の努力に対し表彰し、一層の振興を図る。			
【事業の概要】 ◆教育委員会運営事業 本庁 2,608 千円 ○教育委員会報酬 2,520 千円 ○費用弁償（教育委員研修旅費） 1 千円 ○需用費（印刷製本費） 8 千円 ○使用材料及び賃借料 2 千円 ○負担金 77 千円			
教育委員会の開催数 (うち、教育機関での開催数) 13 回 (3 回)			
◆教育委員会表彰事業 本庁 179 千円 ○報償費（記念品等） 109 千円 ○需用費（消耗品費） 10 千円 ○委託料（賞状筆刷委託料） 60 千円			
市教育委員会表彰内訳			
功績賞	8名	計8件	
功労賞	18名	計18件	
奨励賞	2団体・6名	計8件	
善行青少年	5名	計1件	
【事業の成果と改善点等】 月1回の定例会および臨時会で、年間13回の教育委員会を開催した。うち、3回は教育機関（施設）で開催し、施設の再確認および認識を深めた。また、功績賞、功労賞、奨励賞、善行青少年などの教育委員会表彰を行った。			

予算款	10 教育費	項 01 教育総務費	目 02 事務局費
大事業	051	教育委員会事務局事業	決算書 P. 181
中事業	01	教育委員会事務局事業	所管 部局 教育委員会事務局 教育総務課
予 算 額		決 算 額	不 用 額
前年度	11,933 千円	10,790 千円	1,143 千円
主な 特定 財源	17,472 千円	15,756 千円	1,716 千円
			1,500 千円 595 千円 8 千円
【事業の目的】 生涯学習、教育、文化、スポーツの振興など幅広い分野にわたる、教育行政を一体的に推進するため、教育委員会事務局全体の業務や円滑な運営調整を行い、創造的で人間性豊かな人材の育成を図る。また、施設の適切なエネルギー管理に取り組み省エネ対策を推進する。			
【事業の概要】 ◆教育委員会事務局事業 本庁 10,296 千円 ○旅費（教育長・職員出張旅費） 294 千円 ○交際費（教育長交際費） 267 千円 ○需用費（消耗品・書籍等） 172 千円 ○委託料（中高連絡協議会委託料） 725 千円 ○使用材料及び賃借料 471 千円 ・ 車両借上料、有料道路通行料 188 千円 ・ 営繕積算システム使用料 283 千円 ○負担金、補助及び交付金 6,767 千円 ・ 坂井地区教育振興会負担金 3,365 千円 ・ その他負担金（教育振興負担金他） 322 千円 ・ 教育振興補助金他 3,080 千円 ○貸付金（奨学育英資金貸付者 8人） 1,600 千円			
各種催事、イベント等の後援承認事務 149 件			
◆省エネ対策事業 本庁 494 千円 ○委託料（省エネコンサル委託料） 494 千円			
【事業の成果と改善点等】 教育行政全般にわたる事務調整、県及び他市との情報交換と連携に努めた。また、省エネ対策事業を実施したこと、省エネを意識した施設管理が浸透しつつある。			

予算	款	10 教育費	項	03 中学校費	目	01 学校管理費	決算書
大	事	業	051	中学校管理事業			決 算 書 P. 187
中	事	業	01	中学校管理事業			所管 部局 教育委員会事務局 教育総務課
予		算 額		決 算 額		不 用 額	
		97,532 千円		94,361 千円		3,171 千円	
前	年	度	97,120 千円	85,414 千円		11,706 千円	
主	な	諸	収入	教育費雑入		90 千円	
特	定	諸	収入	融資ポンプ県負担金		107 千円	
財	源					千円	
【事業の目的】							
市内5の中学校の施設を良好に保つための維持管理を行い、よりよい教育環境を維持することとで中学校教育の充実を図る。							
【事業の概要】							
◆中学校管理事業 本庁							
○賃金（臨時職員用務員） 2,056 千円							
○旅費（出張旅費） 2 千円							
○中学校施設維持管理経費 21,355 千円							
・ 需用費（修繕料他） 4,130 千円							
市内中学校の修繕件数 46 件							
・ 役務費（火災保険他） 1,352 千円							
・ 委託料（各種保守点検委託料他） 15,873 千円							
○使用料及び賃借料（土地借上料他） 21,512 千円							
・ 教育用コンピュータ入替校（丸岡南中・春江中） 833 千円							
○原材料費（机天板・椅子座面・川砂等） 925 千円							
○公有財産購入費 2,310 千円							
○備品購入費（テレビ・生徒机・椅子等）							
市内中学校の主な備品購入数							
液晶テレビ 2 台							
電話設備 1 式							
机・椅子 44 脚							
◆中学校管理事業 各中学校							
市内5中学校にて対応する維持管理費							
○需用費（消耗品費・光熱水費等） 41,348 千円							
○役務費（通信運搬費） 1,954 千円							
○委託料（各種保守点検料） 1,659 千円							
○使用料及び賃借料（複写機リース料等） 319 千円							

予	算	款	10 教育費	項	03 中学校費	目	01 学校管理費
大	事	業	051	中学校管理事業			決 算 書 P. 187
中	事	業	01	中学校管理事業			所管 部局 教育委員会事務局 教育総務課
予		算 額		決 算 額		不 用 額	
		88 千円		88 千円		88 千円	
…【前頁より】							
◆省エネ対策事業 本庁							
○使用料及び賃借料							
テマンド監視サービス使用料（丸岡南中学校・坂井中学校）							
【事業の成果と改善点等】							
市内5中学校の適正な維持管理を行うとともに、充実した学校教育を推進するため教育環境の改善に努めた。今後も耐震補強工事・大規模改修との兼ね合いを見ながら適切な維持管理に努めたい。また、テマンド監視サービスは、学校においても、省エネ対策の効果が見込まれるものであり、今後も、継続的に導入したい。							

予 算 款	13 諸支出金	項 02 基金費	目 14 教育振興整備基金費
大事業	001 教育振興整備基金		決 算 書 P. 223
中事業	01 教育振興整備基金		所管 部局 教育委員会事務局 教育総務課
予 算	額	決 算 額	不 用 額
前年度	55千円	29千円	26千円
主な財源収入	55千円	55千円	0千円
特定財源	教育振興整備基金利子		29千円

【事業の目的】  
坂井市の将来を担う子どもたちを健全に育成することを目的とした学校教育の振興及び  
学校施設の環境整備に必要な財源に充てるため、教育振興整備基金を設置する。

【事業の概要】  
○積立金（教育振興整備基金利子） 29千円

平成24年度末 現在高	平成25年度中道減高	平成25年度末 現在高	
	積立(繰入)額 A	取崩(繰出)額 C	平成25年度末 現在高 A+B-C
76,747千円	29千円	41,511千円	35,266千円

【事業の成果と改善点等】  
教育施設の整備に必要な財源として有効に活用した。競艇収益金を質資としていたが、  
今後、予定している耐震改修事業、日々進化する教育に求められる高度化・多様化など、  
基金の増額が望まれる。

予 算 款	10 教育費	項 02 小学校費	目 01 学校管理費
大事業	101 小学校施設整備事業		決 算 書 P. 183
中事業	01 小学校施設整備事業		所管 部局 教育委員会事務局 教育施設整備課
予 算	額	決 算 額	不 用 額
前年度	1,335,645千円	514,506千円	821,139千円
主な財源	1,259,086千円	674,990千円	584,096千円
特定財源	国庫補助金 施設整備費補助金 合併特例事業債 緊急防災・減災事業債		155,802千円 163,100千円 95,800千円

【上記決算額内訳】  
当該年度分 予 算 額 32,896千円 決 算 額 31,858千円  
前年度繰越分 繰越分予算額 534,300千円 繰越分決算額 482,648千円  
翌年度への繰越額 768,449千円

【事業の目的】  
学校施設整備計画に基づき、小学校施設の整備を行う。

【事業の概要】  
○役務費  
・申請手数料他 50千円  
○委託料  
・長畝小学校舎 耐震改修工事監理委託料 26,459千円  
・平草小学校舎 耐震改修工事監理委託料 1,985千円  
・東十郷小学校舎 耐震改修工事監理委託料 1,680千円  
・兵庫小学校舎 耐震補強計画・実施設計業務委託料 3,045千円  
・木部小学校舎 耐震補強計画・実施設計業務委託料 6,247千円  
・天井等脱着防止対策工事 設計業務委託料 6,142千円  
・空調設備設置工事 設計業務委託料 1,588千円  
○工事請負費 5,772千円  
・耐震補強工事 設計業務委託料 487,997千円  
・長畝小学校舎 耐震改修工事 110,066千円  
・平草小学校舎 耐震改修工事 92,609千円  
・東十郷小学校舎 耐震改修工事 273,264千円  
・照明器具等落下防止工事 他 1,185千円  
・緊急遮断弁設置工事 他 10,873千円

【事業の成果と改善点等】  
小学校施設の耐震化、地域防災拠点としての整備及び教育環境の質的向上の整備を行っ  
た。今後も継続して整備を行うとともに、国庫補助等の財源確保に努める。

【事業の目標値と実績等】

成果指標	目標値	実績値	備考
耐震化率	100%	89%	H27年度完了予定 (H24年度：85%) (H26.4.1現在)

予算	款	10	教育費	項	01	教育総務費	目	01	教育委員会費
大事業	051	教育相談事業				決算書		P. 179	
中事業	01	教育相談事業				所管 部局		教育委員会事務局 学校教育課	
		予算	額	決算	額	不用	額		
		13,310	千円	13,022	千円	288	千円		
		前年度	12,640	千円	12,412	千円	228	千円	
		主な 特定 財源	笑顔あふれる福井の子ども育成事業委託金		817	千円			
【事業の目的】 市内小中学校の児童生徒の不登校の未然防止及び不登校対策として、早期の学級復帰への支援、併せて保護者に対して子どもとの理解や対応に関する指導等、教育相談業務の充実を図る。									
【事業の概要】 ◆教育相談事業 本庁 12,142 千円 ○賞金 11,444 千円 ○旅費 11 千円 ○報償費 (講師謝礼) 21 千円 ○需用費 (消耗品費、光熱水費他) 417 千円 ○役務費 (電話料、火災保険料、傷害保険料) 141 千円 ○委託料 (各種保守点検料他) 60 千円 ○使用料及び賃借料 (インターネット使用料、車両借上料他) 48 千円 ◆笑顔あふれる福井の子ども育成事業 880 千円 ○賞金 610 千円 ○旅費 49 千円 ○報償費 (講師謝礼) 219 千円 ○需用費 (消耗品費、光熱水費他) 2 千円									
【事業の成果と改善点等】 坂井市全域から通室している児童生徒に対して指導員同士で緊密な連携を図りながら、学校への早期復帰及び不登校児童生徒の社会的自立ができるように支援することができ 【事業の目標値と実績等】 適応指導教室									
		目標値	通室者数	復帰者数	復帰率				
		85%	19人	16人	84.2%				
不登校児童生徒数									
		目標値	実績						
		小学生	15人以下	8人					
		中学生	50人以下	56人					
不登校による欠席日数が30日以上的人数									

予算	款	10	教育費	項	01	教育総務費	目	01	教育委員会費
大事業	051	教育相談事業				決算書		P. 179	
中事業	06	問題行動サポート事業				所管 部局		教育委員会事務局 学校教育課	
		予算	額	決算	額	不用	額		
		1,084	千円	1,028	千円	56	千円		
		前年度	1,090	千円	1,061	千円	29	千円	
		主な 特定 財源			千円	千円	千円		
【事業の目的】 市内小中学校の児童生徒で暴力行為等問題を抱える児童生徒の自立支援や児童虐待によって生じた問題を抱える児童生徒への支援のため、自立支援指導員を配置し、関係機関と連携しながら学校内での問題行動等の課題解決のための支援を行う。									
【事業の概要】 ○賞金 (自立支援指導員1名) 990 千円 ○旅費 (普通旅費) 36 千円 ○需用費 (消耗品費) 2 千円									
【事業の成果と改善点等】 自立支援指導員と教職員が一体となって対応することで、問題を抱える児童生徒の自立や集団生活への適応ができるように指導することができた。									

予算	款	10 教育費	項	02 小学校費	目	02 教育振興費
大	事	業	001	小学校教育振興事業		決算書 P. 185
中	事	業	01	小学校教育振興事業		所管 部局 教育委員会事務局 学校教育課
予		算		額	決	算
前		年度		43,078 千円	41,124 千円	1,954 千円
主		な		36,271 千円	34,161 千円	2,110 千円
特		定		道徳教育総合推進事業委託金		100 千円
財		源		環境・エネルギー教育支援事業補助金		2,675 千円
				里地里山クラブ活動事業補助金		100 千円
【事業の目的】						
児童に生きる力を育むことを目指し、創意工夫を生かした特色ある教育活動を展開する中で、基礎的・基本的な知識及び技能を確実に習得させ、それらを活用して課題を解決するために必要な思考力、判断力、表現力などの能力を育むとともに、主体的に学習に取り組む態度を養い、個性を生かす教育の充実に努める。						
【事業の概要】						
◆小学校教育振興事業 本庁 16,147千円						
市内19小学校の統括的な教育振興事業						
○賞金（外国語指導助手 8名） 3,888 千円						
○報償費（卒業記念品） 1,332 千円						
○需用費（教材用消耗品、修繕料） 33 千円						
○委託料（各作品展運営委託料） 217 千円						
○使用料及び賃借料（校外活動車両借上料） 4,704 千円						
○備品購入費（学校図書館図書購入） 5,698 千円						
○負担金（特別支援学級研修会負担金他） 275 千円						
◆小学校教育振興事業 各小学校 22,102 千円						
市内19小学校にて対応する教育振興事業						
○報償費 講師謝礼 115 千円						
○需用費 消耗品費（教材用） 9,539 千円						
印刷製本費（卒業証書・保健調査票等の印刷） 712 千円						
修繕料（教材備品の修繕） 396 千円						
○備品購入費 教材用備品 6,996 千円						
図書購入費 図書購入費 4,344 千円						
◆道徳教育総合推進事業 本庁 100 千円						
〔実施校〕 春江西小						
○報償費 講師謝礼 40 千円						
○需用費 消耗品費（教材用） 60 千円						
【次頁へ】...						

予算	款	10 教育費	項	02 小学校費	目	02 教育振興費
大	事	業	001	小学校教育振興事業		決算書 P. 185
中	事	業	01	小学校教育振興事業		所管 部局 教育委員会事務局 学校教育課
…【前頁より】						
◆環境エネルギー教育支援事業 本庁 2,675 千円						
〔実施校〕 小学校19校						
○使用料及び賃借料 50 千円						
○備品購入費 2,625 千円						
◆里地里山クラブ活動事業 本庁 100 千円						
〔実施校〕 雄島小						
○備品購入費 100 千円						
【事業の成果と改善点等】						
外国語指導助手（AET）を小学校の5年、6年のクラスに配置（年間1クラス35時間）し、児童がAETと英語を使いコミュニケーション能力の向上を図ることが出来た。パソコンやデジタルテレビなども活用しながら、基礎的・基本的な知識及び技能を習得させ、児童自ら学び、自ら考える力の育成等教育振興の充実が図られた。学校図書館図書については、標準図書冊数を満たしていない学校を中心に整備し、小学校全体で図書の質の充実に努めた。						

予算	款	10 教育費	項	02 小学校費	目	02 教育振興費
大事業	001	小学校教育振興事業				決算書 P. 185
中事業	21	学校生活ボランティア推進事業				所管 教育局 学校教育課
	予	算	額	決	算	額
			136 千円			1 千円
前年度			129 千円			21 千円
主な 特定 財源		県支出金	学校生活ボランティア推進事業費補助金			135 千円 千円 千円
【事業の目的】 学校活動において、保護者及び地域のボランティアによる活動を取り入れ、児童の学校生活を支援することで、きめ細かな教育体制の充実を図る。						
【事業の概要】 ○ 役員費 135 千円 傷害保険料 加入者数 451人						
〔市内19小学校の活動内容〕 ・授業における児童への対応や校外学習等での安全指導、ゲストティーチャー ・読み聞かせ ・学校行事（運動会やマラソン大会等）における児童への支援 ・登下校時のあいさつ運動、安全指導等 ・教育環境づくりの活動（図書の本棚の整理や花壇づくり等） ・クラブ活動						
【事業の成果と改善点等】 市内19小学校を対象に、学校生活ボランティアによる活動を取り入れて、読み聞かせを行ったり、学校行事や授業において児童を支援したりすることで、地域のかを生かした教育体制の充実を図ることができた。						

予算	款	10 教育費	項	02 小学校費	目	02 教育振興費
大事業	001	小学校教育振興事業				決算書 P. 185
中事業	26	ふれあい交流事業				所管 教育局 学校教育課
	予	算	額	決	算	額
			3,610 千円			303 千円
前年度			3,414 千円			459 千円
主な 特定 財源		寄附金	指定寄附金			191 千円 千円 千円
【事業の目的】 市の将来を担う子どもたちが、様々な交流を通して、各地域の個性と特色を尊重するとともに自らの地域を再認識し、郷土に対する愛着や誇りの気持ちを持つよう、子どもたちの交流、地域との交流、小中学校間の交流を促進し、それぞれの交流の広がりから親睦を深める。						
【事業の概要】 ○ 報償費 28 千円 ○ 需用費 145 千円 講師謝礼 117 千円 消耗品費 3 千円 食糧費 200 千円 ○ 役員費 102 千円 ○ 委託料 2,676 千円 ○ 使用料及び買借料 34 千円 事業運営委託料（音楽会、連合運動会） 2 千円 圃場管理委託料 車両借上料 機材借上料 学校農園灌水使用料						
【事業の成果と改善点等】 市内19小学校を対象に、地域交流事業、小中連携事業、音楽交流会、連合運動会、自然教室、スキー教室を実施した。平成24年度から、県の事業と類似している芸術鑑賞事業を廃止した。時代とともに変化する学習環境の中で、子どもたちに必要な課題解決のための取組み内容を検討しながら、事業内容を見直ししていく。						

予 算 款	10 教育費	項 02 小学校費	目 02 教育振興費
大事業	101 小学校通学支援事業		決 算 書 P. 187
中事業	01 小学校通学支援事業		所管 部局 教育委員会事務局 学校教育課
予 算 額		決 算 額	不 用 額
51,452 千円		49,968 千円	1,484 千円
前年度	52,014 千円	50,174 千円	1,840 千円
主な 特定 財源	国庫支出金 ハき地児童生徒援助費等補助金 スクールバス利用者協力金		203 千円 7,262 千円 千円
【事業の目的】 市内の小学校に通学する児童に統一した支援を行うため、学校からの一定距離以上の地区を対象にスクールバスを運行する等、遠距離通学の解消と、より安全・安心な通学の確保を図る。			
【事業の概要】 遠距離通学者の通学距離に際して、委託スクールバスの運行や路線バス利用料金の補助を行う。			
		要 件	
1年生～3年生	学校からの距離で、概ね1.5km以上の地区		
4年生～6年生	学校からの距離で、概ね2.0km以上の地区		
※利用期間は4月～3月（8月は除く）			
〇需用費（乗車証印刷製本費）			37 千円
〇委託料			43,715 千円
・スクールバス運行		三国地区1台 丸岡地区7台 春江地区4台 坂井地区3台	
〇使用料及び賃借料（車両借上料 三国地区）			131 千円
〇補助金			6,085 千円
・通学費補助金（三国地区）			
【事業の成果と改善点等】 学校からの一定距離以上の地区の児童を対象者に、スクールバスの運行や通学費の補助を行うことにより、安全で安心な通学が確保できた。			
【事業の目標値と実績等】			
バス利用者数		25年度	24年度
実績		1,446人	1,432人

予 算 款	10 教育費	項 03 中学校費	目 02 教育振興費
大事業	001 中学校教育振興事業		決 算 書 P. 189
中事業	01 中学校教育振興事業		所管 部局 教育委員会事務局 学校教育課
予 算 額		決 算 額	不 用 額
34,777 千円		33,833 千円	944 千円
前年度	52,303 千円	50,745 千円	1,558 千円
主な 特定 財源			千円 千円 千円
【事業の目的】 生徒に生きる力を育むことを目指し、創意工夫を生かした特色ある教育活動を展開する中で、基礎的・基本的な知識及び技能を確実に習得させ、これらを活用して課題を解決するために必要な思考力、判断力、表現力その他の能力を育むとともに、主体的に学習に取り組む態度を養い、個性を生かす教育の充実を図る。			
【事業の概要】 ◆中学校教育振興事業 本庁 22,106 千円 市内5中学校の統括的な教育振興事業 〇賃金 5名 11,260 千円 〇報償費 卒業記念品（印刷） 712 千円 〇旅費 普通旅費 3 千円 特別旅費（支援員修学旅行付添） 149 千円 〇需用費 消耗品費 6 千円 〇役務費 撤去手数料 15 千円 〇委託料 業務システム保守点検 585 千円 相談支援委託料 373 千円 理科薬品処分委託料 724 千円 音楽会及び特別支援学級合同研修会バス借上げ 572 千円 〇使用料及び賃借料 学校図書購入費 7,473 千円 〇備品購入費 県特別支援学級設置校学校長会負担金 13 千円 〇負担金 坂井地区特別支援学級合同学習会負担金 80 千円 〇補助金 教職員大学院派遣事業補助金 141 千円			



予算款	10 教育費	項 04 幼稚園費	目 01 幼稚園総務費
大事業	151	幼稚園教育振興事業	決算書 P. 193
中事業	06	幼稚園園児健康管理事業	所管 部局 教育委員会事務局 学校教育課
予	算	額	決
前年度	311千円	309千円	2千円
主な 特定 財源	409千円	397千円	12千円
	諸収入	日本スポーツ振興センター負担金	82千円
			千円
			千円
【事業の目的】 幼稚園における園児の健康の保持増進を図り、学校教育の円滑な実施とその成果の確保に資することを目的とする。			
【事業の概要】 学校保健安全法に基づき、園児の健康管理のため各種検診を行う。 ・内科、歯科検診の実施。 ・寄生虫、ざよう虫、尿検査の実施。			
<ul style="list-style-type: none"> <li>○報償費（内科医・歯科医・薬剤師手当） 144千円</li> <li>○委託料（健康診断委託料） 85千円</li> <li>○負担金（日本スポーツ振興センター負担金） 80千円</li> </ul> 加入者数 406人 給付件数 15件			
【事業の成果と改善点等】 眼科、耳鼻科の専門医健診は、坂井医師会及び関係機関などと協議を行い、平成24年度より学校医が内科健診と合わせて実施しており、今までどおりの幼稚園における園児の健康の保持増進を図ることができた。			

予算款	10 教育費	項 04 幼稚園費	目 01 幼稚園総務費
大事業	201	幼稚園就園奨励事業	決算書 P. 193
中事業	01	幼稚園就園奨励事業	所管 部局 教育委員会事務局 学校教育課
予	算	額	決
前年度	1,328千円	1,164千円	164千円
主な 特定 財源	1,275千円	1,142千円	133千円
	国庫支出金	就園奨励費補助金	286千円
			千円
			千円
【事業の目的】 経済的理由により就学が困難な園児の保護者に対して必要な援助を行い、幼児教育の振興を図る。			
【事業の概要】 ○負担金、補助及び交付金 幼稚園就園奨励費補助金 1,128千円 ○扶助費 幼稚園就園奨励費 36千円			
【事業の成果と改善点等】 所得状況に際した補助金・扶助費交付を行うことにより、幼稚園入園の保護者の経済的負担の軽減を図った。			

予算款	10 教育費	項 06 保健体育費	目 04 学校給食費	決 算 書				
大事業	051	学校給食管理事業		P. 217				
中事業	06	三国学校給食管理事業		所管 部局 三国学校給食センター				
予 算 額	161,947 千円	決 算 額	161,763 千円	不 用 額				
前年度	174,458 千円		173,857 千円	601 千円				
主な 特定 財源	諸収入 雑入 (小学校給食負担金) 雑入 (中学校給食負担金) 雑入 (幼稚園給食負担金) 他			74,066 千円 38,194 千円 5,445 千円				
【事業の目的】 「園児、児童、生徒が生涯を通じて健康な生活を送る基礎を培う、安全で美味しく、栄養バランスのとれた給食」を提供することにより、健康増進、体位向上を図るとともに、学校給食における正しい食事のあり方や望ましい食習慣等、食に関する指導の充実を図る。								
【事業の概要】 中学校1校(三国)、小学校7校(三国南・三国北・雄島・加戸・三国西・木部・大石) 幼稚園6園(三国南・三国北・雄島・加戸・三国西・大石)、総計14施設の給食を提供する。 その他、保育所4箇所(みくに未来・宿・安島・加戸)についても福祉予算(保育園費)にて提供している。								
○需用費 ・消耗品費、印刷製本費 144,085千円 ・燃料費、光熱水費 2,274千円 ・修繕料(施設等修繕、給食備品修繕他) 23,068千円 高圧気中開閉器取替 1,290千円 給湯用熱交換器蒸気漏れ修理 399千円 給湯圧力タンク及び蒸気減圧弁取替工事 197千円 その他 350千円 344千円								
・賄材料費(給食材料費) 117,453千円								
<table border="1"> <tr> <td>給食延数</td> <td>給食人員</td> </tr> <tr> <td>448,800食</td> <td>2,504人</td> </tr> </table>					給食延数	給食人員	448,800食	2,504人
給食延数	給食人員							
448,800食	2,504人							
○役務費(検査手数料・自動車保険料他) ・通信運搬費 770千円 ・手数料 159千円 ・火災保険料 551千円 ・自動車保険料 18千円 42千円 【次頁へ】...								

予算款	10 教育費	項 06 保健体育費	目 04 学校給食費	決 算 書						
大事業	051	学校給食管理事業		P. 217						
中事業	06	三国学校給食管理事業		所管 部局 三国学校給食センター						
...【前頁より】										
○委託料(害虫駆除委託料他) ・給食配送業務委託料 16,059千円 ・警備保障委託料 14,946千円 ・害虫駆除委託料 217千円 ・電気工作物保守点検委託料 168千円 ・ボイラー保守点検委託料 157千円 ・地下タンク定期検査委託料 294千円 ・受水槽管理委託料 100千円 ・コヒー機保守点検委託料 100千円 ・消防設備保守点検委託料 51千円 26千円										
○使用料及び賃貸料 105千円 ・CATV利用料 33千円 ・電算機器借上料 58千円 ・放送受信料 14千円 733千円 4千円 7千円										
○備品購入費(給食用備品購入費他) ○負担金(学校給食センター連絡協議会負担金) ○公課費(自動車重量税)										
【事業の成果と改善点等】 地元の産物を中心に安くて安全・安心な物品の購入を基本に、おいしく栄養バ ランスのとれた学校給食の提供ができた。										
【事業の目標値と実績等】										
<table border="1"> <tr> <td>給食指導</td> <td>目標値</td> <td>実 績</td> </tr> <tr> <td></td> <td>100回</td> <td>114回</td> </tr> </table>					給食指導	目標値	実 績		100回	114回
給食指導	目標値	実 績								
	100回	114回								

予 算 款	10 教育費	項 06 保健体育費	目 04 学校給食費
大事業	051 学校給食管理事業		決 算 書 P. 219
中事業	16 丸岡学校給食管理事業		所管 部局 教育委員会事務局 学校教育課

…【前頁より】

- 3校（丸岡中・丸岡南中・鳴鹿小）の給食を提供
- 需用費  
給食用消耗品他  
脂材料費（給食材料費及び牛乳代）  
183 千円  
10,852 千円  
110,162 千円
- 委託料 学校給食調理業務等委託料  
・Cネットふくい委託分（鳴鹿小）  
13,792 千円  
・Cネットふくい委託分（丸岡南中）  
43,875 千円  
・（有）ランチサーブス委託分（丸岡中）  
52,495 千円

給食の状況	給食延数
	660,075食

【事業の成果と改善点等】  
丸岡地区の園児、児童、生徒に対し安全で安心な学校給食を提供した。

【事業の目標値と実績等】

給食指導	目標値	実 績
	150回	220回

予 算 款	10 教育費	項 06 保健体育費	目 04 学校給食費
大事業	051 学校給食管理事業		決 算 書 P. 219
中事業	16 丸岡学校給食管理事業		所管 部局 教育委員会事務局 学校教育課
予 算 額	決 算 額	不 用 額	
239,343 千円	233,842 千円	5,501 千円	
246,247 千円	242,261 千円	3,986 千円	

前年度	諸収入	小学校給食負担金	103,176 千円
	特定 諸収入	中学校給食負担金	60,133 千円
	財源 諸収入	幼稚園給食負担金他	5,462 千円

【事業の目的】  
「園児、児童、生徒が生涯を通じて健康な生活を送る基礎を培う、安全で美味しく、栄養バランスのとれた給食」を提供することにより、健康増進、体位向上を図るとともに、学校給食における正しい食事のあり方や望ましい食習慣等、食に関する指導の充実を図る。

【事業の概要】

- ◆丸岡学校給食管理事業 本庁 2,548 千円
- 旅費 調理師研修会参加時普通旅費 9千円
- 需用費 修繕料 給食用器具等修繕料 873千円
  - ・平草小(冷蔵庫・食品用温度計・ガス炊飯器修繕、手洗器取替他)
  - ・長畝小(真空冷却器・温水ポイラー修繕、手洗器混水水洗取替他)
  - ・高椋小(フライヤー修繕、回転釜脚部固定、移動台車修繕他)
  - ・磯部小(冷凍冷蔵庫修繕、移動台キャスター交換)
  - ・明草小(殺菌灯修理及び換気扇取替、手洗器取替)
  - ・丸岡中及び丸岡南中(食缶修繕)
- 役務費 脂材料費 コシヒカリ給食推進事業 196千円  
食材検査 (自校式小学校 5校 1品) 41千円  
調理師等場内細菌検査 (年24回) 273千円  
ノロウィルス抗原検査 (年1回) 44千円  
調理場内害虫駆除委託料 703千円  
○備品購入費 平草小学校冷蔵庫 409千円

- ◆丸岡学校給食管理事業 丸岡 231,294 千円  
5校4園（平草小・長畝小・高椋小・磯部小・明草小・平草幼・長畝幼・高椋幼・磯部幼）の給食を提供
- 需用費 給食用消耗品費 1,601千円  
光熱水費（ガス） 6,472千円  
脂材料費 （給食材料費及び牛乳代） 102,024 千円

【次頁へ】…

予算款	10 教育費	項 05 社会教育費	目 01 社会教育総務費
大事業	051 社会教育事業		決算書 P. 197
中事業	06 社会教育団体補助事業		所管 教育委員会事務局 部局 生涯学習スポーツ課
予 算 額		決 算 額	不 用 額
前年度	2,550 千円	2,306 千円	244 千円
主な 特定 財源	2,887 千円	2,669 千円	218 千円
【事業の目的】 補助金の交付により社会教育団体の育成と活動の促進を図る。			
【事業の概要】 ○補助金 坂井市PTA連合会事業補助金 250千円 青少年育成団体運営補助金 ・ボーイスカウト第5団 70千円 ・ボーイスカウト第6団 70千円 ・ガールスカウト第17団 70千円 ・ガールスカウト第20団 70千円 ・三国海洋少年団 30千円 坂井市からた協会の協賛事業補助金 350千円 坂井市女性の会運営補助金 1,396千円			
【事業の成果と改善点等】 社会教育団体の育成と支援に努め、地域社会の活力向上や市民の学習活動に対する意欲の向上、社会教育活動を通じた市民の交流、青少年の健全育成等を図った。なお、各団体には、会費収入等自己財源の確保と補助金依存割合の適正化を促した。			
【事業の目標値と実績等】			8 団体

予算款	10 教育費	項 05 社会教育費	目 01 社会教育総務費
大事業	151 市民運動推進事業		決算書 P. 197
中事業	01 市民運動推進事業		所管 教育委員会事務局 部局 生涯学習スポーツ課
予 算 額		決 算 額	不 用 額
前年度	614 千円	464 千円	150 千円
主な 特定 財源	609 千円	600 千円	9 千円
【事業の目的】 明日の福井を創る運動推進事業補助金 145 千円			
【事業の概要】 花壇づくりの推進・コンクールの実施 ○報償費 市民運動・花壇コンクール表彰記念品代 80千円 ○需用費 消耗品費 (花壇用種代) 183千円 食糧費 4千円 ○役務費 通信運搬費 (郵便料) 2千円 ○負担金 あすの福井県を創る協会負担金 195千円			
【事業の成果と改善点等】 坂井市民運動推進協議会が市民運動への意識向上と推進を図り、よりいっそう豊かで明るく、住みたくなるまちづくりを目指して「坂井市ふるさとづくり大会」を開催した。一方、花壇コンクールの参加が少ないため、さらに活動の周知を図る。			

予算款	10 教育費	項 05 社会教育費	目 02 公民館費
大事業	001	公民館維持管理事業	決算書 P. 197
中事業	01	公民館維持管理事業（丸岡）	所管 部局 教育委員会事務局 生涯学習スポーツ課
	予算額	決算額	不用額
前年度	34,064 千円	29,403 千円	4,661 千円
主な 特定 財源	34,107 千円	28,917 千円	5,190 千円
【事業の目的】 地域住民に最も身近な学習の場であるとともに、地域住民の交流の場である公民館施設の適正な維持管理及び運営と施設の充実を図る。			
【事業の概要】 ○普通旅費 126千円 ○需用費 1,132千円 消耗品費 燃料費 1,994千円 光熱水費 12,141千円 修繕料 155千円 通信運搬費 607千円 手数料 53千円 ○役務費 ○委託料 施設管理委託等（清掃委託、時間外管理委託等） 12,824千円 ○使用料及び賃借料 コピー機リース料等 371千円			
【事業の成果と改善点等】 施設の適正な維持管理と運営に取り組み、多様化する地域住民の学習ニーズへの対応を行った。今後は、地域とのつながりや地域に根ざした公民館活動の推進として、地域住民が自ら学習意欲を向上させるよう、環境整備を進める。			

予算款	10 教育費	項 05 社会教育費	目 02 公民館費
大事業	001	公民館維持管理事業	決算書 P. 197
中事業	01	公民館維持管理事業（春江）	所管 部局 教育委員会事務局 生涯学習スポーツ課
	予算額	決算額	不用額
前年度	17,733 千円	16,270 千円	1,463 千円
主な 特定 財源	17,752 千円	15,996 千円	1,756 千円
【事業の目的】 地域住民に最も身近な学習の場であるとともに、地域住民の交流の場である公民館施設の適正な維持管理及び運営と施設の充実を図る。			
【事業の概要】 ○普通旅費 73千円 ○需用費 518千円 消耗品費 燃料費 1,023千円 光熱水費 7,421千円 修繕料（軽微な修繕） 83千円 通信運搬費 227千円 手数料 40千円 ○委託料 施設管理委託等（清掃委託、時間外管理委託等） 6,471千円 ○使用料及び賃借料 コピー機リース料等 414千円			
【事業の成果と改善点等】 施設の適正な維持管理と運営に取り組み、多様化する地域住民の学習ニーズへの対応を行った。今後は、地域とのつながりや地域に根ざした公民館活動の推進として、地域住民が自ら学習意欲を向上させるよう、環境整備を進める。			

予算	款	10	教育費	項	05	社会教育費	目	02	公民館費	決算書	199
大事業	051	公民館運営事業					所管	教育委員会事務局	199		
中事業	01	公民館運営事業(丸岡)					部局	生涯学習スポーツ課			
予		算		額		決		算		額	
前年度		3,226	千円	2,595	千円	631	千円				
主な	収入	3,308	千円	2,695	千円	613	千円				
特定	財源	教育費雑入				862	千円				

【事業の目的】  
地域の特色や素材を生かした学びの中から、交流や情報交換のできる生涯学習の場を作り地域の活性化につなげる。

【事業の概要】

公民館	定期講座		短期講座		自主サークル・教室	
	講座数	延人数	講座数	延人数	団体数	延人数
鳴鹿公民館	3	319	8	119	9	1,370
鳴鹿第二公民館	-	-	-	-	12	2,605
磯部公民館	1	43	4	57	24	6,113
高涼公民館	3	673	3	48	49	33,224
高涼東部公民館	2	203	6	130	19	6,416
高涼西部公民館	1	106	5	233	10	2,119
丸岡公民館	1	96	3	185	43	9,849
長畷公民館	2	322	4	100	17	6,731
長畷第二公民館	-	-	-	-	2	179
竹田公民館	-	-	2	70	3	820

- 報償費 1,235千円
- 需用費 625千円
- 講師謝礼(定期、短期、主催講演) 4千円
- 消耗品費 298千円
- 燃料費(灯油代) 63千円
- 食糧費 113千円
- 印刷製本費 10千円
- 通信運搬費 5千円
- 手数料(クリーニング代) 120千円
- 傷害保険料 122千円
- イベント事業委託
- イベント事業委託(車両借上他)

【事業の成果と改善点等】  
趣味・教養的な講座や地域の特性を生かした教室・事業を開催し、多くの市民が参加し生涯学習の推進を図った。また、まち協の活動が活発化する中で、地域コミュニティの形成を図りながら地域住民の自主的な活動を支援し、地域の活性化を図っていく。

予算	款	10	教育費	項	05	社会教育費	目	01	公民館費	決算書	199
大事業	051	公民館運営事業					所管	教育委員会事務局	199		
中事業	01	公民館運営事業(春江)					部局	生涯学習スポーツ課			
予		算		額		決		算		額	
前年度		1,484	千円	1,321	千円	163	千円				
主な	収入	1,391	千円	1,294	千円	97	千円				
特定	財源	教育費雑入				264	千円				

【事業の目的】  
地域の特色や素材を生かした学びの中から、交流や情報交換のできる生涯学習の場を作り地域の活性化につなげる。

【事業の概要】

公民館	定期講座		短期講座		自主サークル・教室	
	講座数	延人数	講座数	延人数	団体数	延人数
春江南公民館	1	140	2	39	33	13,479
春江中公民館	3	96	1	81	35	8,704
春江東公民館	2	1,099	-	-	14	2,798
春江西公民館	1	91	8	156	31	22,189
大石公民館	1	74	3	60	12	3,344

- 報償費 495千円
- 需用費 439千円
- 講師謝礼(定期、短期、主催講演) 13千円
- 消耗品費 102千円
- 燃料費(灯油代) 63千円
- 食糧費 22千円
- 通信運搬費 100千円
- 手数料(クリーニング代) 87千円
- イベント事業委託
- イベント事業委託(イベント機器借上料)

【事業の成果と改善点等】  
趣味・教養的な講座や地域の特性を生かした教室・事業を開催し、多くの市民が参加し生涯学習の推進を図った。また、まち協の活動が活発化する中で、地域コミュニティの形成を図りながら地域住民の自主的な活動を支援し、地域の活性化を図っていく。



予算	款	10 教育費	項	05 社会教育費	目	05 青少年健全育成費	決算書	青少年健全育成費
大	事	業	001	青少年健全育成事業			P. 201	0千円
中	事	業	16	青少年育成坂井市民会議事業			教育委員会事務局 生涯学習スポーツ課	0千円
		予	算	額	決	算	額	不
				2,126千円			0千円	用
				2,126千円			0千円	額
		主	な					千円
		特	定					千円
		財	源					千円
【事業の目的】								
青少年問題のもつ重要性に鑑み、広く市民の総意を結集して「青少年育成坂井市民会議」を組織し、次代を担う青少年の健全な育成を図る。								
【事業の概要】								
青少年育成坂井市民会議の主な活動								
期	日	事	業	名	場	所		
5月23日	(木)	青	少	年	育	成	坂	井
7月6日	(土)	非	行	防	止	一	斉	キ
8月23日	(金)	心	の	教	育	講	演	会
11月30日	(土)	坂	井	市	青	少	年	健
3月5日	(水)	図	書	カ	ー	ド	で	購
				入	し	た	図	書
				の	贈	呈	式	
				機	部	小	学	校
○補助金								
青少年育成坂井市民会議運営補助金 2,126千円								
【事業の成果と改善点】								
青少年が健全に成長していくための環境づくりや、青少年の健全な心を育てることに貢献することができた。								

予算	款	10 教育費	項	05 社会教育費	目	05 青少年健全育成費	
大	事	業	001	青少年健全育成事業		P. 201	
中	事	業	21	放課後子ども教室推進事業		教育委員会事務局 生涯学習スポーツ課	
		予	算	額	決	算	額
				3,700千円			398千円
				3,700千円			207千円
		主	な				2028千円
		特	定				千円
		財	源				千円
【事業の目的】							
様々な放課後子ども教室を実施し、子どもたちに安全な居場所や学習・体験活動の機会を提供する。							
【事業の概要】							
主に公民館で、学習アドバイザーや安全管理員など地域の方々の協力を得て実施。各地域の実情に合わせて、書道や絵画、読書感想文教室など長期休暇の恒例を中心とした教室を開催したり、生け花教室、三味線教室、コーラス教室など定期的に教室を開催したりするなど、子ども達の安全な居場所の確保に努めた。							
○委託料							
放課後子ども教室実施委託料 3,302千円							
【事業の成果と改善点等】							
地域のボランティアの協力を得て、安全・安心な子どもたちの活動拠点を設けることができた。							
【事業の目標値と実績等】							
実施教室数							25

予算	款	10	教育費	項	05	社会教育費	目	05	青少年健全育成費	算	決	算	書
大事業	051	心の家庭教育支援事業						P.		203			
中事業	01	心の家庭教育支援事業						所管 部局		教育委員会事務局 生涯学習スポーツ課			
予		算		額		決		算		額		不	
前年度		1,319千円		1,300千円		19千円							
主な 特定 財源		1,339千円		1,054千円		285千円		千円		千円		千円	
【事業の目的】 家庭の教育力の向上を図るため、現在子育て中の親が子育てに関する情報や学習機会を得られるよう支援体制を作り、地域全体で家庭教育を支えていく基盤の形成を促進する。													
【事業の概要】 ・子育て講座 小学校を中心に多くの親が集まる機会を活用して、家庭教育についての学習機会を提供した。 ・家庭教育支援チーム 元教員、元保育士・子育て経験者などで坂井市家庭教育支援チームを結成し、小学生などの子どもを持つ親(家庭)の心の教育と支援を行った。 ・広報紙の発行 子育てに関する情報やアドバイスなどを掲載した広報紙「ほやほや」を隔月で発行した。													
○報償費		子育て講座講師謝礼		78千円		1,244千円							
○需用費		家庭教育支援チーム員手当		1,165千円		56千円							
		消耗品費		45千円									
		食糧費		11千円									
【事業の成果と改善点等】 家庭教育支援チーム員も増員し、昨年よりも活動が活発になった。訪問する学校も増えたので、来年度はこれまで訪問していた学校に希望を取り、継続して訪問していきたい。また、保護者からの相談については利用しやすい環境づくりや機会を設けていきたい。													
【事業の目標値と実績等】 支援校数 15校													

予算	款	10	教育費	項	05	社会教育費	目	06	青少年愛護センター費	算	決	算	書
大事業	001	愛護センター事業						P.		203			
中事業	01	愛護センター事業						所管 部局		教育委員会事務局 生涯学習スポーツ課			
予		算		額		決		算		額		不	
前年度		13,464千円		12,537千円		927千円							
主な 特定 財源		13,374千円		12,595千円		779千円		396千円		千円		千円	
		青少年愛護センター運営費補助金											
【事業の目的】 青少年の健全な育成を図るとともに、これを阻害するおそれのある行為を防止することによって、青少年の健全育成を図る。													
【事業の概要】 ○員金 愛護センター職員賃金 10,345千円 ○報償費 一般補導員手当 1,086千円 ○需用費 消耗品費 193千円 燃料費 352千円 食糧費 35千円 印刷製本費 60千円 修繕料 12千円 ○役務費 通信運搬費 15千円 手数料 20千円 自動車保険料 29千円 ○委託料 エンゼルロード警備保障委託 252千円 コピー機保守点検委託 54千円 ○使用料及び賃借料 コピー機リース料 4千円 ○負担金 全国青少年愛護センター連絡協議会負担金 12千円 修繕料負担金(防犯カメラ修理) 60千円 ○公課費 自動車重量税 8千円													
【事業の成果と改善点等】 今後とも一般補導員と各自治区懇談会や合同巡回街頭補導を実施した。今後さらさら連携した補導体制の充実を図っていく。													

予 算 款	10 教育費	項 06 保健体育費	目 02 体育振興費
大事業	151	国体推進事業	決 算 書 P. 213
中事業	01	国体推進事業	所管 教育委員会事務局 部局 生涯学習スポーツ課
予 算 額	634,005 千円	決 算 額	不 用 額
前年度	625,817 千円	決 算 額	8,188 千円
主な 国庫支出金	地域の元氣臨時交付金		110,219 千円
特定 県支出金	保健体育費補助金（国体競技施設整備事業補助金）		100,000 千円
財源 諸収入	雑入（スポーツ振興くじ助成金）		45,600 千円
【事業の目的】			
平成30年に福井県で開催される福井しあわせ元気国体において、坂井市では、サッカー競技とバレーボール競技が開催されるが、本市を訪れる選手・役員をはじめ応援観戦される人々が十分満足する魅力あふれる大会となるよう、開催準備を円滑に進める。			
【事業の概要】			
○賞金	臨時賞金		1,221千円
○旅費	特別旅費		135千円
○需用費	第68回国民体育大会（サッカー・バレーボール）事業概要説明会参加		5千円
○役務費	燃料費（ガソリン）		81千円
○委託料	通信運搬費・手数料		
	丸岡スポーツランドクラブハウス新築工事手数料		2,100千円
○使用料及び賃借料	設計管理委託料		14千円
	丸岡スポーツランドクラブハウス新築工事設計監理委託		
	丸岡スポーツランドクラブハウス新築工事設計監理委託		
○工事請負費	有料道路通行料		618,741千円
	体育施設整備工事費		506,664千円
	丸岡スポーツランド改修工事		
	（人工芝、シールドター、防球フェンス、防球ネット、夜間照明）		
	クラブハウス整備工事		112,077千円
○備品購入費	施設用備品購入費（クラブハウス施設用備品）		3,520千円
【事業の成果と改善点等】			
福井しあわせ元気国体のサッカー競技会場の一つとなる丸岡スポーツランドの改修及びクラブハウスの施設整備を実施した。今後も、国体開催に向けて、計画的に施設整備を進めていく必要がある。			

予 算 款	10 教育費	項 06 保健体育費	目 02 体育振興費
大事業	001	スポーツ振興事業	決 算 書 P. 213
中事業	01	スポーツ大会運営事業	所管 教育委員会事務局 部局 生涯学習スポーツ課
予 算 額	6,720 千円	決 算 額	不 用 額
前年度	5,816 千円	決 算 額	18 千円
主な 諸収入	雑入（大会参加料）		219 千円
特定 財源			58 千円
【事業の目的】			
誰もが気軽に参加できるスポーツ活動の場を提供し、市民が生徒にわたって豊かなスポーツライフを築きめるよう推進するとともに、各種競技大会を支援することにより市のスポーツ振興を図る。			
【事業の概要】			
	坂井市古城マラソン大会	6月2日（日）	ゲストランナー 安部 友恵
	参加者数	3,639人（H23 3,841人）	
	坂井市民スポーツ祭	10月14日（月・祝）	
	参加者数	3,010人（各競技大会1,779人、スポーツフェスタ1,231人）	
○需用費	消耗品費（大会・行事用消耗品費）		46千円
	食糧費（行事等贈）		37千円
	傷害保険料		9千円
○役務費	スポーツ大会委託料		56千円
○委託料	坂井市民スポーツ大会		4,800千円
	坂井市古城マラソン大会		2,300千円
	坂井市古城マラソン大会		2,500千円
○補助金	古城グリーンロードレース大会事業費補助金		1,800千円
	坂井市古城カップサッカー大会補助金		1,000千円
	坂井市古城カップサッカー大会補助金		700千円
	坂井・奥越地区高等学校野球大会運営事業補助金		100千円
【事業の成果と改善点等】			
各種大会を開催し、スポーツの振興を図ることができた。マラソン大会については、毎年多くの県内外の方の参加があり地域活性化に貢献している。市民スポーツ祭については、スポーツイベントとして市民にインパクトを与え印象づけることにより、スポーツをはじめめる動機づけになると考え、長期開催から短期開催に変更し実施している。			

予算	款	10 教育費	項	06 保健体育費	目	03 体育施設費	決	算	額	不	用	額																								
大事業	001	体育施設管理事業				P. 215																														
中事業	06	体育施設指定管理事業				教育委員会事務局 生涯学習スポーツ課																														
予		算	額	決	算	額	不 用 額																													
前年度		210,300 千円	210,300 千円	0 千円																																
主な特定財源		214,800 千円	214,800 千円	0 千円																																
<p>【事業の目的】 坂井市内の体育施設について指定管理者制度を導入することにより、民間の専門的な技術を活用した利用者サービスの向上と最適な施設の維持管理を図ること、市民のスポーツ活動を促進する。</p>																																				
<p>【事業の概要】 坂井市内44の体育施設のうち、三国運動公園屋内温水プール、丸岡フィットネスセンター及び丸岡B&amp;G海洋センターの3施設については、アクアスポーツ株式会社が、残りの41施設については、公益財団法人坂井市体育協会が、三国体育館、丸岡体育館、春江体育館及び坂井体育館を拠点として管理運営を行った。</p>																																				
<table border="1"> <thead> <tr> <th>指定管理者名</th> <th>H23</th> <th>H24</th> <th>H25</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>丸岡B&amp;G・フィットネス</td> <td>12,669人</td> <td>11,670人</td> <td>11,582人</td> </tr> <tr> <td>三国屋内温水プール</td> <td>15,609人</td> <td>16,461人</td> <td>14,483人</td> </tr> <tr> <td>坂井市体育施設</td> <td>368,435人</td> <td>379,713人</td> <td>359,063人</td> </tr> <tr> <td>坂井市体育施設(丸岡自治区)</td> <td>167,316人</td> <td>177,265人</td> <td>174,835人</td> </tr> <tr> <td>合 計</td> <td>564,029人</td> <td>585,109人</td> <td>559,963人</td> </tr> </tbody> </table>													指定管理者名	H23	H24	H25	丸岡B&G・フィットネス	12,669人	11,670人	11,582人	三国屋内温水プール	15,609人	16,461人	14,483人	坂井市体育施設	368,435人	379,713人	359,063人	坂井市体育施設(丸岡自治区)	167,316人	177,265人	174,835人	合 計	564,029人	585,109人	559,963人
指定管理者名	H23	H24	H25																																	
丸岡B&G・フィットネス	12,669人	11,670人	11,582人																																	
三国屋内温水プール	15,609人	16,461人	14,483人																																	
坂井市体育施設	368,435人	379,713人	359,063人																																	
坂井市体育施設(丸岡自治区)	167,316人	177,265人	174,835人																																	
合 計	564,029人	585,109人	559,963人																																	
<p>○委託料(指定管理者委託料) 坂井市屋内温水プール 210,300千円 坂井市体育施設 38,000千円 坂井市体育施設(丸岡地区) 121,800千円 坂井市体育施設(丸岡地区) 50,500千円</p>																																				
<p>【事業の成果と改善点等】 指定管理者による民間のノウハウを活用しながら、市民サービスの向上と経費の節減を図られた。平成25年度から丸岡B&amp;G海洋センター・フィットネスセンターと三国運動公園屋内温水プールを一括募集し、さらなるスケールメリットによる市民の利便性の向上、事務の効率化及びコスト削減が図られた。</p>																																				

予算	款	10 教育費	項	05 社会教育費	目	08 文化振興費	決	算	額	不	用	額						
大事業	001	文化振興事業				P. 203												
中事業	01	文化振興事業				教育委員会事務局 文化課												
予		算	額	決	算	額	不 用 額											
前年度		8,643 千円	8,643 千円	7,939 千円														
主な特定財源		443 千円	443 千円	352 千円														
使用料		春江陶芸工房																
<p>【事業の目的】 全国大会に出場する市民に対し、大会での活躍を激励することにより、文化芸術の向上を図る。また、市民が主体となって活動する「坂井市文化未来会議」を開催し、文化活動の振興を図る。</p>																		
<p>【事業の概要】 ○報償費 全国大会出場激励金 80千円 ○需用費 215千円 ・消耗品費(事務用品) 3千円 ・食糧費(会議用お茶) 3千円 ・光熱水費(春江陶芸工房、電気料、上下水道料) 209千円 ・役員費 春江陶芸工房火災保険料 7千円 ○委託料 7,637千円 ・検査委託料(地質調査委託料) 120千円 ・設計委託料(一筆啓上手紙資料館設計委託料) 6,541千円 ・制作業務委託料(丸岡城復元模型展示台制作業務委託料) 976千円</p>																		
<p>【事業の成果と改善点等】 本年は、16名の全国大会出場者に激励金を贈り、大会での活躍を激励した。坂井市文化未来会議では、坂井市の文化的状況を調査し、様々なご意見をいただいた。今後は人材ネットワークや坂井市の文化未来図について提言をいただく。また、丸岡城内に丸岡文化財団所有の丸岡城復元模型の展示を行い、丸岡城を訪れる来訪者の好評を得た。</p>																		
<p>【事業の目標値と実績等】</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>指標名</th> <th>平成25年度</th> <th>平成24年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>全国大会出場者</td> <td>16人</td> <td>25人</td> </tr> </tbody> </table>													指標名	平成25年度	平成24年度	全国大会出場者	16人	25人
指標名	平成25年度	平成24年度																
全国大会出場者	16人	25人																

予算	款	10 教育費	項	05 社会教育費	目	08 文化振興費	決算書
大事業	051	文化施設管理運営事業					P. 205
中事業	02	文化の森・文化未来館管理運営事業					所管 部局 教育委員会事務局 文化課
予	算	額	決	算	額	不	用
		177,469 千円		176,284 千円			1,185 千円
前年度		149,346 千円		147,987 千円			1,359 千円
主な	特定	国庫支出金		地域の元氣臨時交付金			67,000 千円
財源							千円
							千円
【事業の目的】 文化施設の適切な維持管理を行うとともに、市民の文化活動の振興と、文化的資質の向上を図る。							
【事業の概要】							
○需用費							
・みくに文化未来館避難誘導灯取替修繕 5,625千円							
・みくに文化未来館舞台照明調整卓改修 1,638千円							
・ハートピア春江・みくに文化未来館火災保険料 3,360千円							
○役員費							
ハートピア春江・みくに文化未来館火災保険料 205千円							
○委託料							
坂井市文化施設指定管理者委託料 94,400千円							
○使用料及び賃借料							
・文化の森敷地借上料(18,875㎡) 3,820千円							
・テマンド監視システム使用料 140千円							
○工事請負費							
・ハートピア春江大ホール照明設備改修工事 67,725千円							
・みくに文化未来館空調設備改修工事 1,898千円							
○備品購入費							
・みくに文化未来館舞台音響備品購入 1,081千円							
・ハートピア春江屋内消防設備備品購入 287千円							
○負担金							
指定管理者修繕料負担金 1,103千円							
【事業の成果と改善点等】 ハートピア春江、みくに文化未来館は施設の老朽化が進んでいるため、舞台照明設備等の改修を行った。今後も施設の改修・修繕について計画的に実施していく。また、ハートピア春江、みくに文化未来館それぞれの特性を活かし、市民の文化芸術活動の拠点として、充実した運営を推進していく。							
【事業の目標値と実績等】							
		指標名	平成25年度	平成24年度			
		ハートピア春江入館者	159,055人	94,650人			
		みくに文化未来館入館者	14,834人	12,742人			

予算	款	10 教育費	項	05 社会教育費	目	08 文化振興費	決算書
大事業	051	文化施設管理運営事業					P. 205
中事業	21	みくに龍翔館管理運営事業					所管 部局 教育委員会事務局 みくに龍翔館
予	算	額	決	算	額	不	用
		25,224 千円		24,341 千円			883 千円
前年度		26,207 千円		25,952 千円			255 千円
主な	使用	みくに龍翔館 入館料					3,710 千円
特定	収入	町誌等頒布代 (みくに龍翔館)					513 千円
財源	収入	教育費雑入					74 千円
【事業の目的】 地域の歴史や風土・文化の発信の場であるとともに、市の博物館として収集した資料に基づき、それを活用した展示を行い、市民の郷土意識の向上を図る。また貴重な郷土資料の散逸・消失を防ぐため資料の収集を行い、次世代への継承を図る。							
【事業の概要】							
○賃金							
臨時職員賃金 (2名) 4,178 千円							
○報償費							
講師謝礼、協力者謝礼、指導謝礼、展示品借上げ謝礼 479 千円							
○費用弁償							
郷土史研究講座講師旅費実費弁償 24 千円							
○特別旅費							
資料運搬時学芸員旅費 169 千円							
○需用費							
・消耗品費 (事務用消耗品・施設管理用消耗品等) 457 千円							
・燃料費 (重油・ガソリン・LPガス) 2,531 千円							
・食糧費 (来客用膳) 9 千円							
・印刷製本費 (ポスター・パンフレット・研究紀要印刷) 1,072 千円							
・光熱水費 (電気・水道料) 3,990 千円							
・修繕料 (施設等修繕・公用車修繕) 548 千円							
○役務費							
・通信運搬費 (郵便料・運搬料・電話料) 1,937 千円							
・手数料 (公用車検手数料・入館者軒旋手数料等) 132 千円							
・火災保険料 (建物火災保険料) 49 千円							
・自動車保険料 (公用車保険料) 48 千円							
・展示、収蔵品損害保険料 311 千円							
○委託料							
施設管理委託料・熨蒸委託料・特別展共催委託 7,820 千円							
○使用料及び賃借料 (事務機器借上料・山車借上料他) 463 千円							
○備品購入費 (施設用備品・図書購入) 103 千円							
○負担金 (博物館協会等負担金) 10 千円							
○公課費 (公用車重量税) 11 千円							
【次頁へ】...							

予 算 款	10 教育費	項 05 社会教育費	目 08 文化振興費	決 算 書
大事業	051	文化施設管理運営事業		P. 207 所管 部局 教育委員会事務局 みくに龍翔館
中事業	26	ONOメモリアル管理運営事業		
…【前頁より】				
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 小野忠弘展 会場●ONOメモリアル●みくに龍翔館 会期●9月14日(土)～10月14日(月・祝) 内容●「アンチプロトン」福井県立美術館蔵をONOメモリアルに展示した。 福井・石川県内の小野作品を個人より借用しみくに龍翔館に展示した。 ・ 若者達による音楽祭 会場●小松長生氏 生家(三国町崎) 日時●9月27日(金)19:00～●9月28日(土)14:00～ 16:00～ 出演者●竹内真紀(ヒアノ)●荒井亮子(ヴァイオリン)●小松長生(監修) ・ 仕事の世界で認められた作品展 会場●旧森田銀行本店●旧岸名家 会期●9月14日(土)～10月14日(月・祝)以下の企画も同じ 出品者●梅藤哲朗氏●高橋昇氏●戸田正寿氏●赤土善蔵氏●徳照貴寿氏 ・ 「中島悦子展」と「H氏賞展」 会場●ONOメモリアル 内容●中島氏の新作の詩とH氏賞受賞作品をONOメモリアルに展示 ・ 福井県現代アート作家展 会場●NTT三国ビル 出品者●角喜代則氏●熊野海氏●吉田洋三氏 ・ 「高校生現代アートビエンナーレ展」受賞者新作インスタレーション展 会場●旧ギフトハウス●勝授寺 出品者●小原麻奈未氏●寺元花穂氏●中本洋子氏・高久直子氏●池田和徳氏他2名 ・ 「モナ・リザ展」「ピカソ展」「ミロ展」「エイリアン展」 会場●旧田中薬局●大木道具店●旧兼田道具店●坂井市商工会館三国支店 平成21年の市内小学校3・4年生と平成19年の市内小学生の作品を展示 ・ 小野忠弘の作品と三国を愛した映像展 会場●みくに龍翔館 水谷内健次氏と市内の26人のカメラマンの作品を展示 ・ 「春愁三章」と「春の旅人」三好達治展 会場●みくに龍翔館</li> </ul>				

予 算 款	10 教育費	項 05 社会教育費	目 09 文化財保護費	決 算 書
大事業	001	文化財保護審議会運営事業		P. 207 所管 部局 教育委員会事務局 文化課
中事業	01	文化財保護審議会運営事業		
予 算 額 決 算 額 不 用 額				
前年度	235 千円	210 千円	25 千円	
主な 特定 財源	236 千円	212 千円	24 千円	千円 千円 千円
【事業の目的】 新たな文化財の指定や解除に関する諮問や、市の文化財保護施策に関する討議などを通して、文化財の保護を図る。				
【事業の概要】 ○報酬 207千円 ○旅費 1千円 ○需用費 (文化財保護審議会お茶代) 2千円				
【事業の成果と改善点等】 指定・登録文化財について候補の審議を行った。また市指定文化財の看板設置について意見を求めた。そのほか、丸岡城石垣分布調査について現地指導を仰いだ。				
【事業の目標値と実績等】				
委員数		会議開催数		
10名		3回 (内1回現地視察)		

予算款	10 教育費	項 05 社会教育費	目 09 文化財保護費	決算書
大事業	051 文化財保存管理事業			決算書 P. 209
中事業	11 埋蔵文化財発掘調査事業			所管 部局 教育委員会事務局 文化課
予 算 額	3,665 千円	決 算 額	3,284 千円	不 用 額
前年度	2,487 千円		2,127 千円	381 千円
主な 特定 財源	国庫支出金 埋蔵文化財調査費補助金			360 千円 1,500 千円 千円 千円
【事業の目的】 国指定史跡の六呂瀬山古墳群と丸岡城跡の範囲において、史跡の遺構確認の試掘調査を行い、保存活用を図る。また開発事業による埋蔵文化財の破壊や滅失を防止、埋蔵文化財の保護と開発事業との円滑な調整を図るとともに、調査成果を広く公開し、文化財保護意識の向上と啓発を図る。				
【事業の概要】 ○ 買金 六呂瀬山古墳群、丸岡城発掘調査作業員賃金 2,206千円 194千円 ○ 需用費 ・ 消耗品費（整理作業用具） 190千円 ・ 印刷製本費（発掘調査写真現像代） 4千円 ○ 委託料 754千円 ・ 廃材処分委託料 6千円 ・ 試掘調査掘削委託料 748千円 ○ 使用材料及び賃借料 測量機器等借り上げ料 130千円				
【事業の成果と改善点等】 六呂瀬山古墳群について、平成21年度より行ってきた周辺調査が完了した。また、丸岡城跡の内容確認を目的として、平成25年度から5ヵ年計画で調査を行う。25年度は城山の石垣分布調査と一部で発掘調査を実施した。				
【事業の目標値と実績等】 埋蔵文化財試掘調査等実施状況				
指標名	平成25年度	平成24年度	備考	
発掘届受付件数	45件	63件		
試掘調査実施件数	23件	19件		
調査面積	732.35㎡	552.25㎡		六呂瀬山古墳群 丸岡城跡を除く
内容確認遺跡数	40件	49件		試掘件数+工事立 会い件数

予算款	10 教育費	項 05 社会教育費	目 12 図書館費	決算書
大事業	001 図書館管理運営事業			決算書 P. 209
中事業	01 図書館管理運営事業			所管 部局 教育委員会事務局 図書館
予 算 額	104,038 千円	決 算 額	102,369 千円	不 用 額
前年度	98,359 千円		96,184 千円	2,175 千円
主な 特定 財源	収入 諸収入 図書カード再交付・コピー代 他 図書弁償金 廃棄図書売却代			203 千円 65 千円 52 千円
【事業の目的】 地域の情報拠点施設として4つの公共図書館を運営し、読書普及や情報サービスを提供することにより、地域や住民に役立つ図書館事業を推進する。				
【事業の概要】 ○ 報酬 図書館協議会委員（委員11名の内9名分） 90 千円 ○ 賃金 臨時職員賃金 20名 42,520 千円 ○ 報償費 306 千円 （各館行事講師謝礼179千円、図書館協力者謝礼127千円） ○ 旅費 車借り上げ料 1 千円 ○ 需用費 13,945 千円 （消耗品費7,343千円、燃料費80千円、食糧費11千円） （印刷製本費374千円、光熱水費4,067千円、修繕料2,070千円） ○ 役員費 992 千円 （通信運搬費837千円、火災保険料49千円、自動車保険料106千円） ○ 委託料 9,185 千円 （警備保障275千円、清掃2,526千円、各種保守点検4,837千円） （図書配送968千円、電気保安150千円） （子どもの読書活動推進事業講演会429千円） ○ 使用材料及び賃借料 12,226 千円 （通信料284千円、公用車リース400千円、PC-機リース273千円） （図書館管理状況8,350千円、図書サーバ-2,510千円、他409千円） ○ 備品購入費 23,065 千円 （施設用備品65千円、図書館用図書購入23,000千円） ○ 負担金 39 千円 （県図書館協会2千円、日本図書館協会37千円）				

【次頁へ】...

坂井市教育委員会の事務の管理及び執行状況の点検・評価に関する意見

坂井市社会教育委員 太田 朗夫

1. 坂井市教育委員会会議開催について

前年と同じく13回、39件の附議、その内容からも充分機能を果たしているものと判断できる。

2. 活動状況について

多くの教育関係行事に各教育委員が出席され、大変お疲れ様でした。各委員会、審議会において、年間計画に従い運営されていた。

3. 教育委員会関係の許認可状況

現在までの許認可数は、合計117件である。

事業別に

【 教育委員会運営事業 】

- ・ 教育委員会運営事業は委員会の運営事業、表彰事業等である。

【 教育委員会事務局事業 】

- ・ 教育委員会事務局事業は、教育行政全般にわたるもので関係他市、県等と連携し運営されたい。

【 小学校管理事業 】

- ・ 小学校管理事業では、学校教育を推進するため教育環境の改善等が行われた。今後も継続的に導入されたい。

【 中学校管理事業 】

- ・ 中学校管理事業では、教育環境の改善に努められた。

【 幼稚園管理事業 】

- ・ 幼稚園管理事業では、市内10幼稚園の適正な維持管理、幼児教育環境の改善に努められたこと多いに評価したい。

【 児童就学援助事業 】

- ・就学援助を必要とする児童に対し、申請に基づき適切な援助を図った。

【 中学校教育振興事業 】

- ・各中学校に図書館司書を配置し、読書活動等の充実を図った。
- ・生徒健康管理事業では、眼科、耳鼻科等も加え健康保持増進を図った。
- ・クラブ活動の振興、全国大会等への参加を通じ、自立性、意欲向上など社会性を育てる事が出来た。

【 生徒就学援助事業 】

- ・必要とする生徒に対し、適切な援助を行った。

【 中学校通学支援事業 】

- ・遠距離通学の解消と安全安心な通学の確保が出来た。

【 幼稚園教育振興事業 】

- ・心身の発達を助長するため、臨時職員を配置したことは適切と思われる。
- ・幼稚園児健康管理事業では、地区医師会等と園児の健康保持増進が図られた。

【 幼稚園就園奨励事業 】

- ・所得状況に応じ、保護者の経済負担軽減を図った。

【 幼稚園通学支援事業 】

- ・遠距離通園の解消と安全確保が出来た。

【 学校給食管理事業 】

- ・丸岡…安全で美味しい、栄養バランスのとれた給食提供に、指導の充実を図られたい。
- ・春江・坂井では、地元産物を多く取り入れ提供された。
- ・三国…上記と同じように地産地消が取り入れられたのは、大変良い方向と思考する。

【 学校給食施設建設事業 】

- ・26年1月より新施設で学校給食の提供を開始した。

【 社会教育事業 】

- ・社会教育事務事業では、各協議会、講習会、等の会費、負担金等で効果的に使用されていると思考する。

【 国体推進事業 】

- ・福井しあわせ元気国体に向けての施設整備等が行われた。

【 スポーツ振興事業 】

- ・今後も効率的効果のある団体運営を推進されたい。  
スポーツ大会運営では、長期開催から短期開催に変更した事は注目したい。

【 体育施設管理事業 】

- ・指定管理者によるノウハウを活かし、経費節減、管理の向上がはかられた。  
また三国、丸岡運動公園等の整備実施。

【 文化振興事業 】

- ・文化活動支援事業 文化芸術の普及推進に勤めた。また団体補助事業の実施。  
市民の文化力向上に更に努められたい。

【 文化施設管理運営事業 】

- ① 文化の森、文化未来館管理運営事業
  - ・施設の老朽化に対する改修等の実施
- ② みくに龍翔館管理運営事業
  - ・入館者もほぼ前年並み、今後とも郷土の学術発展に努力されたい。
- ③ ONOメモリアル管理運営事業
  - ・生誕 100 周年記念行事で、入館者も増加、美術の振興望む。

【 文化財保護審議会運営事業 】

- ・3回の会議開催。

【 文化財保存管理事業 】

- ① 文化財保存管理事業（埋蔵文化財発掘調査事業）  
六呂瀬山古墳群調査事業の完了、続いて丸岡城跡の確認、調査実施。
- ②丸岡城防災工事完了。

【 図書館管理運営事業 】

来館者はやや減少したが、ほぼ前年並みであった。

- ①坂井図書館の開館で坂井中学校生の利用推進が図られた。  
お話会の増加で、参加児童も増加した。

1. 平成25年度 坂井市教育委員会の活動状況について

- 教育委員は適正な人選により設置されていると判断いたします。
- 委員会の会議の開催状況は、定例並びに臨時の会議が13回開催され、39件の附議事項について協議されており、十分な機能を果たしていると判断いたします。
- 教育委員の活動状況は多くの会議をはじめ議会、行事、イベント等に各委員が出席しており、積極的な活動をされていると判断いたします。
- 委員会、審議会等の審議状況については、社会教育、文化、スポーツ等7つの委員会、審議会が設置され坂井市の教育行政について活動、運営されていると判断いたします。

2. 平成25年度の教育委員会関係事業の取組実績について

【教育総務課】

教育委員会の開催、事務局全体の実務等円滑に運営されていると判断いたします。  
幼稚園、小学校、中学校等の施設の維持管理を行い教育環境の改善に努めていると判断いたします。  
小中学校へのデマンド監視サービスの導入等省エネ対策事業については継続して実施されることを期待いたします。

【教育施設整備課】

継続的に各小学校、中学校施設の耐震補強工事を実施しているが、児童生徒の安全並びに防災拠点の観点から早急な完了をお願いいたします。

【学校教育課】

不登校、暴力行為、児童虐待等問題を抱える児童生徒への支援事業の実施は必要と思われる。今後の継続をお願いしたい。  
小学校への外国語指導助手の配置等、児童自らが学び考える力の育成等教育振興の充実を期待いたします。  
中学校図書館の図書標準冊数は達成されたが、更なる充実、また小学校図書館の標準冊数の整備に向けて引き続き図書整備をお願いしたい。  
児童生徒の安全で安心な通学の確保のため、今後も継続してスクールバスの運行や通学費の補助を行っていただきたい。  
学校給食については地元の産物を利用し安全安心な給食の提供に努めていただきたい。

【生涯学習スポーツ課】

公民館は地域住民の学習の場であり、交流の場でもあるので施設の維持管理、事業の運営等更なる充実を図るよう努めていただきたい。  
国際交流事業、姉妹都市交流事業、合宿通学事業等は学校教育の中では得られない貴重な体験であり、それぞれの交流は人間形成の上でも大変意義のある事業と考えます。更なる事業の充実を期待いたします。  
平成30年の福井しあわせ元気国体のサッカー、バレーボール競技会場の整備を実施されていますが、早急な整備を進めスポーツの振興を図られることを期待いたします。

【文化課】

みくに文化未来館、ハートピア春江を利用しての文化事業を、更に充実を図られることを希望いたします。

【市立図書館】

24年と比較して来館者数は減っているが、貸出人数、貸出冊数は増加している。市民のニーズにあった図書の充実を図っていただきたい。